

資料編

- ・ 総合計画諮問
- ・ 総合計画答申
- ・ 美馬市総合計画審議会委員名簿
- ・ 第2次美馬市総合計画の検証結果
- ・ 次期総合計画策定に係る市民意識調査（第1回）の結果
- ・ 次期総合計画策定に係る市民意識調査（第2回）の結果

総合計画諮問

美企第884号
平成31年3月27日

美馬市総合計画審議会会長 様

美馬市長 藤田元治

美馬市総合計画の策定について（諮問）

美馬市総合計画審議会条例第2条の規定により、第3次美馬市総合計画における基本構想及び基本計画について、貴審議会の意見を求めます。

総合計画答申

令和2年2月20日

美馬市長 藤田元治様

美馬市総合計画審議会
会長 松村豊大

美馬市総合計画について（答申）

平成31年3月27日付け美企第884号で諮問のありました第3次美馬市総合計画（案）について、当審議会及び各分科会において慎重に審議を重ねた結果、基本構想及び前期基本計画として別添のとおり答申いたします。

美馬市総合計画審議会委員名簿

委員の区分	氏名	所属団体・機関名等	審議会役職
学識経験を有する者	松村豊大	徳島文理大学	会長
	近藤明子	四国大学	副会長
関係団体の推薦する者	阿部義則	美馬市自治会連絡協議会	
	高木伸也	美馬青年会議所	
	藤田育美	美馬市連合婦人会	
	大垣賢次郎	美馬市社会福祉協議会	
	黒岩誠治	美馬市民生委員児童委員協議会	
	國見欣也	美馬市医師会	
	蔭山泰章	美馬市商工会	
	國見明人	美馬農業協同組合	
	市原光	美馬森林組合	
	藤本宏	美馬市文化協会	
	小笠京子	美馬市人権教育推進協議会	
	中川武	美馬市体育協会	
	廣川雅英	美馬市PTA連合会	
	藤野幹泰	美馬市補導員連絡協議会	
丸石勇	美馬市環境推進市民会議		
公募に応じた市民	荒岡佳代		
	園原義正		
その他市長が必要と認める者	逢坂満	前美馬市事務事業評価委員	
	佐藤和美	前美馬市事務事業評価委員	
	桐井康造	前美馬市事務事業評価委員	
	宮前手伸	前美馬市事務事業評価委員	

(順不同／敬称略)

第2次美馬市総合計画の検証結果

1. 市民の個性と能力が発揮できるまちづくり

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
1. 子育て・就学前教育の充実					
1-1. 保育事業の充実	①待機児童	目標	0人	0人	0人
		実績	0人	0人	0人
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%
	【指標の分析結果】 各年度の4月1日現在においては待機児童が出ていないが、年度途中には待機児童が発生しており、年度を通して待機児童が発生しないような対策が必要である。				
②認定こども園	目標	1ヶ所	2ヶ所	3ヶ所	
	実績	1ヶ所	2ヶ所	3ヶ所	
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
【指標の分析結果】 認定こども園実施整備計画に基づき、財政状況等を勘案しつつ検討を加え整備を行っており、指標は達成する見込みである。					
1-2. 就学前教育の充実	①保育士資格取得	目標	11人	11人	11人
		実績	0人	10人	10人
		達成率	0.0%	90.9%	90.9%
	【指標の分析結果】 子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、保育士資格未取得の幼稚園教諭に対して資格取得を支援する取組を行い、対象11名中10名が取得することができた。残り1名についても、引き続き特例期間中の取得を目指す。				
1-3. 母子・父子福祉の充実	①母子・父子相談件数	目標	943件	1,000件	1,000件
		実績	698件	739件	700件
		達成率	74.0%	74.0%	70.0%
	【指標の分析結果】 目標は達成できていないが、本市の行政サービスにより改善したとも考えられるので、一概に評価ができないと考えられる。				
2. 義務教育の充実					
①非構造部材耐震補強実施率	目標	100.0%	100.0%	100.0%	
	実績	0.0%	100.0%	100.0%	
	達成率	0.0%	100.0%	100.0%	
	【指標の分析結果】 調査の結果、耐震補強が必要とされた4校（穴吹小、穴吹中、美馬中、江原中）の施設に対して耐震補強工事を実施し、目標は達成することができた。				
3. 青少年健全育成活動の推進					
①青少年健全育成講演会参加人数	目標	250人	250人	250人	
	実績	171人	428人	400人	
	達成率	68.0%	171.0%	160.0%	
	【指標の分析結果】 講演会の参加人数が増えた理由として、知名度の高い講師を迎えたことや、平成30年度から地域交流センターミライズの市民ホールで開催したことにより、参加者が増えたと思われる。				
5. 生涯スポーツの振興					
①総合型スポーツクラブの加入者数	目標	1,300人	1,300人	1,300人	
	実績	1,170人	1,050人	1,050人	
	達成率	90.0%	81.0%	81.0%	
	【指標の分析結果】 若年層の新規加入が少ないため、全体的に減少傾向である。				
②市体育協会会員数	目標	1,800人	1,800人	1,800人	
	実績	1,624人	1,391人	1,390人	
	達成率	90.0%	77.0%	77.0%	
【指標の分析結果】 会員の高齢化が進み、若年層の新規加入が少ないため、全体的に減少傾向である。					
③市スポーツ少年団加入者数	目標	280人	280人	280人	
	実績	261人	259人	259人	
	達成率	93.0%	93.0%	93.0%	
【指標の分析結果】 子どもの人数が減少し、団も合併するなど、全体として加入者数が減少傾向である。					

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
6. 歴史・文化の継承、創造と活用					
6-1. 歴史・伝統の継承と保護	①各種文化財の補修・管理・活用件数	目 標	50件	50件	50件
		実 績	40件	45件	47件
		達成率	80.0%	90.0%	94.0%
	【指標の分析結果】 管理・活用件数は着実に増加しているが、維持管理及び活用には費用負担も発生することから、目標達成までの件数には至っていない。				
	②学校出前授業	目 標	9校	8校	8校
		実 績	8校	0校	4校
		達成率	89.0%	0.0%	50.0%
	【指標の分析結果】 学校の統合や閉校によって、実績は減少傾向にある。また、平成30年度は、同時期に発掘調査を行っていたため、実施できなかった。目標達成に向け、学校に対し事業を周知し、活用を促していく必要がある。				
	③埋蔵文化財立会・試掘・本調査件数	目 標	20件	20件	20件
		実 績	10件	11件	13件
		達成率	50.0%	55.0%	65.0%
	【指標の分析結果】 件数は、開発件数と比例するが、市民に周知することで徐々に増加傾向にある。目標を達成に向け、埋蔵文化財の存在と重要性を広く周知・啓発する必要がある。				
	④重伝建造物及び工作物の修理・修景率	目 標	50.0%	50.0%	50.0%
		実 績	43.0%	49.0%	51.0%
達成率		86.0%	98.0%	102.0%	
【指標の分析結果】 修理・修景の実施件数は、着実に増加しているが、一度修理した物件を修理することが近年発生している。そのため、今後は修理・修景率の大幅な増加は見込めない。					
⑤補助金申請団体数	目 標	5件	5件	5件	
	実 績	3件	5件	3件	
	達成率	60.0%	100.0%	60.0%	
【指標の分析結果】 おおむね、達成できているが年度によって申請にばらつきがある。目標達成に向け、補助制度の周知が必要である。					
6-2. 芸術・文化の振興	①市文化協会の加入団体数	目 標	88団体	90団体	90団体
		実 績	88団体	90団体	90団体
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%
	【指標の分析結果】 会員の高齢化等により団体数が減少した年もあったが、平成30年度にオープンした地域交流センターミライズを拠点とする団体が設立されたことなどにより、目標を達成できる見通しである。				
	②市文化祭参加人数	目 標	2,059人	2,000人	2,100人
		実 績	2,059人	2,000人	2,100人
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%
【指標の分析結果】 平成30年度から開催場所を地域交流センターミライズに変更したことや、開催期間を延長するなどの見直しを行ったことにより、目標を達成できる見通しである。					
7. 地域づくりの支援					
	①自治会数	目 標	300自治会	300自治会	300自治会
		実 績	332自治会	319自治会	319自治会
		達成率	90.0%	94.0%	94.0%
	【指標の分析結果】 総合計画策定時には、自治機能が低下し、自治会運営が困難である自治会については「合併」をすることを推進していたが、合併することにより、自治会の文化や伝統が継承されにくくなるといったデメリットもあることから、現在では複数自治会での連携を強化していく、「集落ネットワーク圏」の形成を促進している。				

2. いきいきと健やかに暮らせるまちづくり

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
1. 基本的人権の尊重					
1-1. 人権教育・啓発の推進	①市職員の人権問題研修への参加	目標	100.0%	100.0%	100.0%
		実績	88.7%	91.0%	91.0%
		達成率	89.0%	91.0%	91.0%
	【指標の分析結果】 日程を何日かに分けて実施しているので、参加率は高い。しかし、不参加の理由として、出張や病休等々の理由があり、目標達成は困難と思われる。				
	②人権問題地域懇談会の実施	目標	70.0%	70.0%	70.0%
		実績	44.4%	34.0%	40.0%
		達成率	63.0%	49.0%	57.0%
	【指標の分析結果】 開催ができていない箇所がある。平日開催ではなく、各自治会なので、土日にお問い合わせの事が多く、休日参加になるため、参加率が下がっているのではないかと考える。				
	③市人権講演会参加者数	目標	350人	350人	350人
		実績	320人	160人	250人
達成率		91.0%	46.0%	71.0%	
【指標の分析結果】 平成30年度は日程調整の遅れ等により3月の開催となり、また周知時間の少なさもあって参加者が少なくなった。参加しやすい日程での開催と、広報みや音声告知方法による周知活動に取り組む。					
④市人権教育集会所事業受講者数	目標	230人	230人	230人	
	実績	218人	186人	200人	
	達成率	95.0%	81.0%	87.0%	
【指標の分析結果】 高齢化により、活動団体は減少しているが、地域交流センターミライズで開催される各教室には受講者の増加がみられる。講師等の高齢化も進んでおり、事業の継続には後継者の育成が必要である。					
1-2. 男女共同参画の推進	①市の審議会委員等への女性の専任割合	目標	30.0%	30.0%	30.0%
		実績	21.1%	22.0%	22.0%
		達成率	70.0%	73.0%	73.0%
【指標の分析結果】 ワーク・ライフ・バランスの充実が図れていないため、仕事と家庭の両立がなかなか難しく、女性が柔軟な動きができていないなどの理由が考えられる。					
3. 高齢者福祉の充実					
①高齢者の福祉に対する満足度	目標	60.0%	80.0%	80.0%	
	実績	60.0%	40.0%	40.0%	
	達成率	100.0%	50.0%	50.0%	
【指標の分析結果】 高齢者のひとり暮らし世帯や夫婦のみ世帯の増加など、高齢者を取り巻く生活環境の変化により、これまで以上に迅速かつ多様な支援が必要なケースが多く、結果として満足度の低下につながったのではないかと考えられる。					
5. 児童福祉の充実					
①放課後児童クラブ	目標	4ヶ所	7ヶ所	7ヶ所	
	実績	4ヶ所	8ヶ所	8ヶ所	
	達成率	100.0%	114.0%	114.0%	
【指標の分析結果】 保護者のニーズ「小一の壁」は増加傾向にあり、市としてニーズに対応したクラブの開所を行うことができ、指標は達成できる見込みである。					
6. 社会保障・生活保障の実施					
6-1. 生活保護制度の運営	①市民生活に関する相談件数	目標	100件	100件	100件
		実績	91件	100件	112件
		達成率	91.0%	100.0%	112.0%
【指標の分析結果】 直近の4年間については、いずれも目標を上回る実績があり、相談窓口の周知が成功していると思われるが、同時に市内における生活に不安を抱えている世帯が減少していないことを示しているとも考えられ、今後の事業継続は必須であると考えられる。					
6-2. 国民健康保険事業などの運営	①特定健康診査受診率	目標	60.0%	60.0%	60.0%
		実績	37.7%	42.6%	45.0%
		達成率	63.0%	71.0%	75.0%
【指標の分析結果】 健康みま21でも特定健診受診率を60%という高い数値を目標としているため、目標達成には及ばなかった。今後も受診率向上に向けた取組を行っていく。					

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
6-2. 国民健康保険事業などの運営	②国民健康保険税収納率（現年度分）	目標	95.0%	95.0%	95.0%
		実績	94.5%	96.1%	96.0%
		達成率	99.0%	101.0%	101.0%
	【指標の分析結果】 収納率は、滞納処分の強化などで目標値を達成できているが、今後も財政基盤を安定させるために、徴収を強化していかなければならないと考える。				
7. 健康づくりの推進					
	①がん検診受診率の向上	目標	15.0%	15.0%	15.0%
		実績	11.6%	12.7%	12.7%
		達成率	77.0%	85.0%	85.0%
	【指標の分析結果】 受診率の向上は目指しているが、目標達成には及ばなかった。今後も受診率向上に向けた取組を行っていく。				
	②特定健診受診率の向上	目標	60.0%	60.0%	60.0%
		実績	37.7%	42.6%	45.0%
		達成率	63.0%	71.0%	75.0%
	【指標の分析結果】 健康みま21でも特定健診受診率を60%という高い数値を目標としているため、目標達成には及ばなかった。今後も受診率向上に向けた取組を行っていく。				
	③特定保健指導実施率	目標	80.0%	80.0%	80.0%
		実績	97.7%	96.8%	98.0%
		達成率	122.0%	121.0%	123.0%
	【指標の分析結果】 特定健診受診者に対する事後指導は、ほとんどの被保険者に対し行う事ができた。				
④3歳児でう蝕のない者の割合の増加	目標	80.0%	80.0%	80.0%	
	実績	72.0%	86.3%	85.0%	
	達成率	90.0%	108.0%	106.0%	
【指標の分析結果】 乳幼児のう蝕防止の取組を続けた結果、目標を超えることができた。今後も取組の強化・実践を継続する。					
8. 地域医療の充実					
	①「徳島子ども救急電話相談」利用件数	目標	230件	230件	230件
		実績	211件	278件	280件
		達成率	92.0%	121.0%	122.0%
	【指標の分析結果】 出生後の面接や訪問時、母子健診等の機会をとらえての周知により、出生数は減少しているが、利用件数は増加している。今後も周知を継続し利用増を図る。				

3. 安全・安心で環境にやさしいまちづくり

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
1. 防災・危機管理対策の推進					
	①自主防災組織率	目標	96.5%	99.0%	100.0%
		実績	96.4%	97.1%	98.0%
		達成率	100.0%	98.0%	98.0%
	【指標の分析結果】 未結成の自治会へ対しても積極的に働きかけを行っているが、結成に至っていない。防災意識の向上の観点から、今後も組織の結成を働き掛けていく。				
3. 交通安全・防犯対策の推進					
3-1. 交通安全対策の推進					
	①交通事故数の発件数	目標	130件	126件	125件
		実績	137件	109件	109件
		達成率	95.0%	113.0%	113.0%
	【指標の分析結果】 交通指導員や交通安全母の会など関係団体との連携により、交通安全啓発活動に取り組んだ結果、交通事故の発件数は減少傾向にある。ただし、高齢者の事故率が増加傾向にあるため、今後も引き続き啓発活動に取り組んでいく。				
3-2. 防犯対策の推進					
	①犯罪発件数	目標	128件	105件	98件
		実績	129件	90件	90件
		達成率	99.0%	114.0%	108.0%
	【指標の分析結果】 犯罪発件数は減少傾向であるが、特殊詐欺の増加など、手口が巧妙化している。				

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
4. 消費生活の安全・安心の確保					
	①消費生活センターの相談機能の充実	目標	—	—	充実
		実績	—	—	—
		達成率	—%	—%	—%
	【指標の分析結果】 これまでの取組として、平成29年度に①対象範囲をつるぎ町まで拡大、②相談員を2名→3名に増員。また平成30年度からは、日曜日の相談業務を開始した。窓口での相談業務のほか、市民向け講演会や公開講座の開催、広報みやまやホームページなどで啓発活動を行っており、消費者の意識啓発に努めている。				
5. 環境保全					
5-1. 自然環境の保護	①啓発・教育・広報等	目標	8回	8回	8回
		実績	8回	8回	8回
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%
	【指標の分析結果】 広報紙には住民にとって新しい情報を掲載するように心がけており、毎年決まった記事内容は定期的に掲載している現状である。その他に掲載する記事は、住民からの要望や、突発的な広報内容が発生しなければ作成できず、目標回数の増加は困難な状態である。				
	②河川一斉清掃の実施	目標	1回	1回	1回
		実績	1回	1回	1回
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%
	【指標の分析結果】 目標は達成できる見込みであるが、高齢化が進行している本市において、住民参加型の清掃活動は市民への負担が大きくなっており、年間に行う回数の増加は難しい。				
	③一斉清掃の実施	目標	4回	4回	4回
		実績	4回	4回	4回
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%
	【指標の分析結果】 目標は達成できる見込みであるが、高齢化が進行している本市において、住民参加型の清掃活動は市民への負担が大きくなっており、年間に行う回数の増加は難しい。				
5-2. 循環型社会の推進	①温室効果ガスの排出状況の公表	目標	1件	1件	1件
		実績	1件	1件	1件
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%
【指標の分析結果】 年1回、市ホームページにおいて公表している。					
5-3. 生活環境対策の推進	①年間ごみ排出量	目標	7,965t	7,965t	7,965t
		実績	8,258t	8,258t	8,418t
		達成率	96.0%	96.0%	94.0%
【指標の分析結果】 本市の人口が減少している中、ごみの排出量が毎年低下しない理由として、核家族世帯が増加していることが要因ではないかと予想される。今後ごみ排出量の減少に向けて、取り組んでいく方針である。					
5-4. 森林保全と活用	①有害鳥獣駆除頭数増加	目標	1,500頭	1,500頭	1,500頭
		実績	1,136頭	1,668頭	1,600頭
		達成率	76.0%	111.0%	107.0%
【指標の分析結果】 報奨金制度の浸透、森林環境の変化等により増加したと考える。今後は高齢化により狩猟者数の減少が見込まれるため、若い狩猟者の育成に向けた対策が必要。					

4. 快適で便利なまちづくり

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
1. 生活環境の向上					
1-3. 住環境の整備	①景観法及び景観条例の周知	目標	未周知	周知	周知
		実績	未実施	実施	実施
		達成率	0.0%	100.0%	100.0%
	【指標の分析結果】 平成26年度に策定した景観条例及び景観計画について、市ホームページに掲載して 周知を図っている。周知は行っているが、市民の認知度は測定できていない。				

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標					
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）		
1-3. 住環境の整備	②美馬市都市計画マスタープラン策定	目標	0回	1回	1回	
		実績	0回	1回	1回	
		達成率	-%	100.0%	100.0%	
	【指標の分析結果】 平成29年度策定済み。					
	③民間木造住宅耐震診断実施戸数	目標	554戸	554戸	554戸	
		実績	374戸	498戸	525戸	
		達成率	68.0%	90.0%	95.0%	
	【指標の分析結果】 目標には達してはいるが、近年日本各地で地震が多発する状況であることから、市民の地震に対する意識は高まっており、耐震診断実施戸数は伸びている。					
	④民間木造住宅耐震改修実施戸数	目標	58戸	58戸	58戸	
		実績	28戸	44戸	50戸	
達成率		48.0%	76.0%	86.0%		
【指標の分析結果】 目標には達してはいるが、近年日本各地で地震が多発する状況であることから、市民の地震に対する意識は高まっており、耐震改修実施戸数は伸びている。						
1-4. 効果的な土地利用の促進	①美馬市都市計画マスタープラン策定（再掲）	目標	0回	1回	1回	
		実績	0回	1回	1回	
		達成率	-%	100.0%	100.0%	
	【指標の分析結果】 平成29年度策定済み。（再掲）					
1-5. 効果的・効率的な行財政運営の推進	①実質単年度収支の3年連続赤字回避	目標	(回避)	(回避)	(回避)	
		実績	(回避)	(回避)	(回避)	
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	【指標の分析結果】 期間中、実質単年度収支が赤字となった年度もあったが、実質収支比率は毎年5%前後で推移しており、安定した財政運営ができていたと言える。					
	②実質公債費比率（単年度）	目標	10.0%	10.0%	10.0%	
		実績	8.3%	10.1%	10.1%	
		達成率	117.0%	99.0%	99.0%	
	【指標の分析結果】 庁舎増築・改修事業をはじめ大型プロジェクト事業の実施より、地方債発行額（=ひいては、指標の分子である元利償還額）が増加したことや、指標の分母である標準財政規模の減少により、悪化傾向にある。					
	③財政調整基金残高	目標	2,585,542千円	1,250,000千円	1,000,000千円	
		実績	2,585,542千円	3,828,063千円	2,414,839千円	
達成率		100.0%	306.0%	241.0%		
【指標の分析結果】 普通交付税の合併算定替えによる加算が平成27年度から縮減されたため、計画期間中の基金積立はほとんどできていない。しかし、市税の徴収率向上や国・県補助金等の財源確保に努めた結果、財源不足にも陥ることなく、基金残高は横ばいであった。なお、最終年度の見込額は予算における繰入額14億14百万円を反映したものの。						
①市民の美馬市に対する愛着度	目標	33.1%	40.0%	40.0%		
	実績	33.1%	29.3%	29.3%		
	達成率	100.0%	73.0%	73.0%		
【指標の分析結果】 市民意識調査の結果から抜粋。「とても愛着を感じている」「どちらかといえば愛着を感じている」の合計については、前回調査時の72.2%から72.6%へと増加しているものの、指標としては目標数値を下回る結果となった。						
2. 公共交通システムの整備						
	①美馬ふれあいバス年間利用者数	目標	12,500人	18,000人	20,000人	
		実績	12,547人	17,760人	18,000人	
		達成率	100.0%	99.0%	90.0%	
	【指標の分析結果】 目標には届かなかったが、高校生向けの早朝便の増便などサービス向上に努めた結果、利用者数は増加している。					
3. 公園・緑地の整備						
	①公園・緑地の整備数	目標	17ヶ所	17ヶ所	17ヶ所	
		実績	15ヶ所	17ヶ所	17ヶ所	
		達成率	88.0%	100.0%	100.0%	
	【指標の分析結果】 平成27年度に寺町湧水広場を整備したほか、平成30年度に緑地広場を備えた道の駅「みまの里」を整備し、計17ヶ所となった。					

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
5. 下水道の整備					
	①汚水処理人口普及率	目標	49.0%	53.0%	54.0%
		実績	48.0%	51.9%	52.5%
		達成率	98.0%	98.0%	97.0%
	【指標の分析結果】 汚水処理人口普及率は増加しているが、人口減少や高齢化が進み、下水道接続や合併浄化槽転換の工事費負担が大きく、普及率が伸び悩んでいると考えられる。				
6. 情報通信・情報発信の充実					
6-1. 情報通信基盤の整備	①ICT利活用施策の実施数	目標	5件	9件	10件
		実績	5件	5件	5件
		達成率	100.0%	56.0%	50.0%
	【指標の分析結果】 地上デジタル放送・高速インターネットサービス・高齢者見守りシステム・健康管理サービス・学校教育への活用は継続中で、件数の増減はなし。理由として、ニーズとコストを照らし合わせたとき、今以上に事業を拡大する必要性が低かったため。				
	②ホームページアクセス数	目標	3,700,000回	3,900,000回	4,000,000回
		実績	3,703,995回	－回	－回
		達成率	100.0%	－%	－%
	【指標の分析結果】 平成26年度末にホームページリニューアルを行い、目標値を上回る実績があったが、平成29年度以降は県サーバにデータが置かれたため計測不能となっている。				
	③音声告知放送回数	目標	2,780回	2,795回	2,800回
		実績	954回	990回	853回
		達成率	34.0%	35.0%	30.0%
	【指標の分析結果】 目標数値の根拠が不明のため、把握可能な年間の定時放送の回数を記載。なお、消防による緊急放送や学校によるものを含めればもっと多くなるが、正確な数値は不明。				
④自主放送番組においてより市民に密着した番組作り	目標	0回	8回	10回	
	実績	0回	20回	20回	
	達成率	0.0%	250.0%	200.0%	
【指標の分析結果】 特集番組・特別番組の数。ただし、市民に密着していないものは除く。自主放送番組コンテンツは徐々に充実したものになってきている。					

5. 活力がみなぎり、交流がうまれるまちづくり

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
1. 農林業の振興					
1-1. 農業の振興	①耕作放棄地の面積	目標	589ha	539ha	539ha
		実績	589ha	564ha	564ha
		達成率	100.0%	95.0%	95.0%
	【指標の分析結果】 最終実績値については2020年農林業センサスにより確定予定。農地や農業の継承ができていないことで、耕作も貸借も進まない農地が多くなっている。				
	②産地戦略作物作付面積 (ナス・ピーマン・スイートコーン・ブロッコリー)	目標	21ha	25ha	25ha
実績		21ha	21ha	21ha	
達成率		100.0%	84.0%	84.0%	
【指標の分析結果】 少子高齢化による担い手不足や、販売価格の低迷により、目標達成は困難である。					
1-2. 林業の振興	①森林経営計画認定数	目標	25件	25件	25件
		実績	14件	27件	30件
		達成率	56.0%	108.0%	120.0%
	【指標の分析結果】 5か年計画のため、計画期間が終わった計画について、新たに新規計画を立てることが予測され、指標は達成される見込みである。				
	②みまの木住宅建築奨励事業交付件数	目標	15戸	15戸	15戸
実績		5戸	9戸	10戸	
達成率		33.0%	60.0%	67.0%	
【指標の分析結果】 非木造住宅の普及や人口減による住宅着工数の減少により、目標に届かないことが見込まれる。					

施策名	第2次美馬市総合計画における成果指標				
	指標名	計画策定時	H30	R1（見込値）	
4. 観光の振興・交流の促進					
4-1. 観光資源の整備	①美馬市内宿泊施設宿泊者数	目 標	58,988人	67,500人	70,000人
		実 績	58,988人	58,931人	60,000人
		達成率	100.0%	87.0%	86.0%
	【指標の分析結果】 市内宿泊数の部屋数等の稼働率は調査していないが、市内の宿泊キャパシティが少ないことも想定される。また宿泊者数は天候等も左右されることから、調査を進める。				
	②観光入り込み客数	目 標	664,415人	690,000人	700,000人
		実 績	664,415人	752,589人	750,000人
達成率		100.0%	109.0%	107.0%	
【指標の分析結果】 本市の観光資源は自然が多く、天候に左右されることもあり、年度によって変動はあるが、概ね目標は達成している。					
4-2. 観光サービス業の育成	①ブルーヴィラあなぶき（利用者数）	目 標	83,724人	84,750人	85,000人
		実 績	83,724人	63,129人	65,000人
		達成率	100.0%	74.0%	76.0%
	【指標の分析結果】 平成29年度は改修のため、施設を休館した。平成30年度からは施設の指定管理者が第三セクターから民間事業者へ変更となったが、改修中の長期休館の影響などにより、利用者数が減少し、目標達成は困難な見通しである。				
	②中尾山高原平成荘（利用者数）	目 標	5,604人	5,900人	6,000人
		実 績	5,604人	4,497人	5,000人
		達成率	100.0%	76.0%	83.0%
	【指標の分析結果】 中尾山高原に訪れる観光客が減少傾向にあり、利用者数の伸び悩みが見られる。				
	③美村が丘（利用者数）	目 標	1,275人	2,600人	3,000人
		実 績	1,275人	1,153人	1,500人
		達成率	100.0%	44.0%	50.0%
	【指標の分析結果】 利用者数の伸び悩みが見られる。今後も施設の周知を継続していく。				
4-3. 都市間交流・定住移住の促進	①近畿美馬市ふるさと会の会員数	目 標	260人	290人	300人
		実 績	267人	230人	230人
		達成率	103.0%	79.0%	77.0%
	【指標の分析結果】 会員数が伸び悩んでいる原因としては、自然減が大きい。新規獲得会員よりも、死亡等による退会が増えているため。				
	②市外からの移住者数	目 標	6人	9人	10人
		実 績	1人	14人	16人
達成率		17.0%	156.0%	160.0%	
【指標の分析結果】 計画期間中、平成28年度を除く全ての年度において、実績が目標を上回っており、最終年度も目標を達成する見込みである。特に、平成29年度以降については、空き家バンクの運営を外部委託したことによる影響が大きい。					
5. 国際交流の推進					
	①講座等参加者数	目 標	3,200人	3,400人	3,400人
		実 績	3,357人	3,114人	3,200人
		達成率	105.0%	92.0%	94.0%
	【指標の分析結果】 平成29年度までは目標を上回る参加者数であったが、平成30年8月にオランダからの国際交流員が帰国したことで講座の開催数が減り、平成30年度の実績は目標を下回った。令和元年度についても目標達成は困難な見込みである。				
	②中国語講座（初級＋中級）	目 標	24人	30人	30人
		実 績	24人	23人	22人
達成率		100.0%	77.0%	73.0%	
【指標の分析結果】 年度当初には受講希望者が一定数確保できているものの、年度末まで継続して参加いただける方は少ない。平日夜間の開催が、継続的な参加の妨げになっている一つの要因とも考えられる。					

次期総合計画策定に係る市民意識調査（第1回）の結果

1. 調査の目的

令和2年度から始まる第3次美馬市総合計画の策定に当たり、現在取り組んでいる施策の満足度や重要度を把握することを目的として、市民意識調査を実施しました。

2. 調査の概要

調査期間	平成30年12月1日（土）～12月31日（月）
調査方法	郵送配布・回収
調査対象	美馬市に在住する、平成30年4月1日現在で18歳以上の住民3,000人
有効回答者数	1,685人（回収数1,685）
有効回答率	56.2%

3. 留意事項

回答の比率（%）は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しています。したがって、比率の合計に0.1ポイント程度のずれが生じることがあります。

4. 回答者の属性について（問1）

（1）性別

アンケート回答者の性別は、「男性」が41.3%、「女性」が58.5%となっています。総人口比でも女性のほうが若干多くなっていますが、より女性のほうが多い結果となっています。

選択肢	回答数	割合
男性	696	41.3%
女性	986	58.5%
無回答・不明	3	0.2%
合計	1,685	100.0%

（2）年齢

アンケート回答者の年齢は、「20歳未満」「20～29歳」が5.9%、「30～39歳」が9.2%、「40～49歳」が11.9%、「50歳～59歳」が13.9%、「60歳～69歳」が24.9%、「70歳以上」が34.2%となっています。年齢が高くなるほど割合が高くなっています。

選択肢	回答数	割合
20歳未満	12	0.7%
20～29歳	87	5.2%
30～39歳	155	9.2%
40～49歳	201	11.9%
50～59歳	235	13.9%
60～69歳	419	24.9%
70歳以上	576	34.2%
無回答・不明	0	0.0%
合計	1,685	100.0%

(3) 職業

アンケート回答者の職業は、「無職」が最も多く37.3%、次いで「会社員・公務員・団体職員」が26.7%、「パート・アルバイト」が9.4%、「自営業」が8.7%、「家事従事者」が6.2%、「農林水産業」が3.7%、「その他」が3.2%、「派遣・契約職員」が2.2%「学生」が1.7%となっています。

選択肢	回答数	割合
農林水産業	63	3.7%
自営業	146	8.7%
会社員・公務員・団体職員	450	26.7%
家事従事者	105	6.2%
学生	29	1.7%
パート・アルバイト	158	9.4%
派遣・契約職員	37	2.2%
無職	629	37.3%
その他	54	3.2%
無回答・不明	14	0.8%
合計	1,685	100.0%

(4) 居住地域

アンケート回答者の居住地域は、「脇町」が50.9%、「美馬町」が27.2%、「穴吹町」が18.6%、「木屋平」が3.3%となっています。

選択肢	回答数	割合
脇町	858	50.9%
美馬町	458	27.2%
穴吹町	314	18.6%
木屋平	55	3.3%
無回答・不明	0	0.0%
合計	1,685	100.0%

(5) 美馬市での居住年数

アンケート回答者の居住年数は、「20年以上」が最も多く83.1%、次いで「10年以上20年未満」が9.3%、「6年以上10年未満」が2.9%、「3年以上6年未満」が2.0%、「1年以上3年未満」が1.8%、「1年未満」が0.8%となっています。

選択肢	回答数	割合
1年未満	14	0.8%
1年以上3年未満	31	1.8%
3年以上6年未満	34	2.0%
6年以上10年未満	49	2.9%
10年以上20年未満	156	9.3%
20年以上	1,401	83.1%
無回答・不明	0	0.0%
合計	1,685	100.0%

5. 調査結果について

5-1. まち全体の印象について（問2）

(1) あなたは、美馬市に対して愛着をその程度感じていますか。

美馬市に対する愛着については、「どちらかという」と愛着を感じている」が最も多く43.3%、次いで「とても愛着を感じている」29.3%となっており、全体の約7割が「愛着を感じている（「とても愛着を感じている」+「どちらかという」と愛着を感じている）」と回答しています。

選択肢	回答数	割合
とても愛着を感じている	493	29.3%
どちらかという愛着を感じている	730	43.3%
どちらともいえない	302	17.9%
あまり愛着を感じていない	107	6.4%
愛着を感じていない	50	3.0%
無回答・不明	3	0.2%
合計	1,685	100.0%

(2) あなたは、これからも美馬市に住み続けたいですか。

美馬市に住み続けたいかについては、「これからもずっと住み続けたい」が最も高く59.3%となっています。

選択肢	回答数	割合
これからもずっと住み続けたい	999	59.3%
当分は住み続けたい	423	25.1%
どちらとも言えない	258	15.3%
無回答・不明	5	0.3%
合計	1,685	100.0%

5-2. 市（行政）と市民の皆様との協働についてお聞きします。（問3）

(1) あなたは、地域の様々な問題に対し、市（行政）と市民の皆様が、共に考え、役割を分担しながら解決に向けて取り組んでいると思いますか。

「どちらともいえない」の割合が最も高く28.5%、次いで「どちらかといえばそう思う」が25.2%となっています。

選択肢	回答数	割合
そう思う	152	9.0%
どちらかといえばそう思う	425	25.2%
どちらともいえない	480	28.5%
どちらかといえばそう思わない	141	8.4%
そう思わない	229	13.6%
わからない	256	15.2%
無回答・不明	2	0.1%
合計	1,685	100.0%

(2) あなたは、直近1年間で地域課題の解決に向けたまちづくりに関する活動（自治会の活動、ボランティア活動など）に参加したことがありますか。

「参加していない」と回答した割合が53.5%となっており、直近1年間で地域課題の解決に向けたまちづくりに関する活動（自治会の活動、ボランティア活動など）に参加していない方が半数以上を占めています。

選択肢	回答数	割合
参加した	723	42.9%
参加していない	901	53.5%
わからない	56	3.3%
無回答・不明	5	0.3%
合計	1,685	100.0%

5-3. まちの理想像（めざす姿）についてお聞きします。（問4）

(1) あなたは、今後、美馬市がめざすまちの姿を表すものとして、どのような「言葉（キーワード）」がふさわしいと思いますか。

美馬市がめざすまちの姿について、全27項目のうち「安心・安全」が最も多く40.4%、次いで「便利さ」が25.8%、「豊かさ」が23.4%、「助け合い」が21.4%となっています。

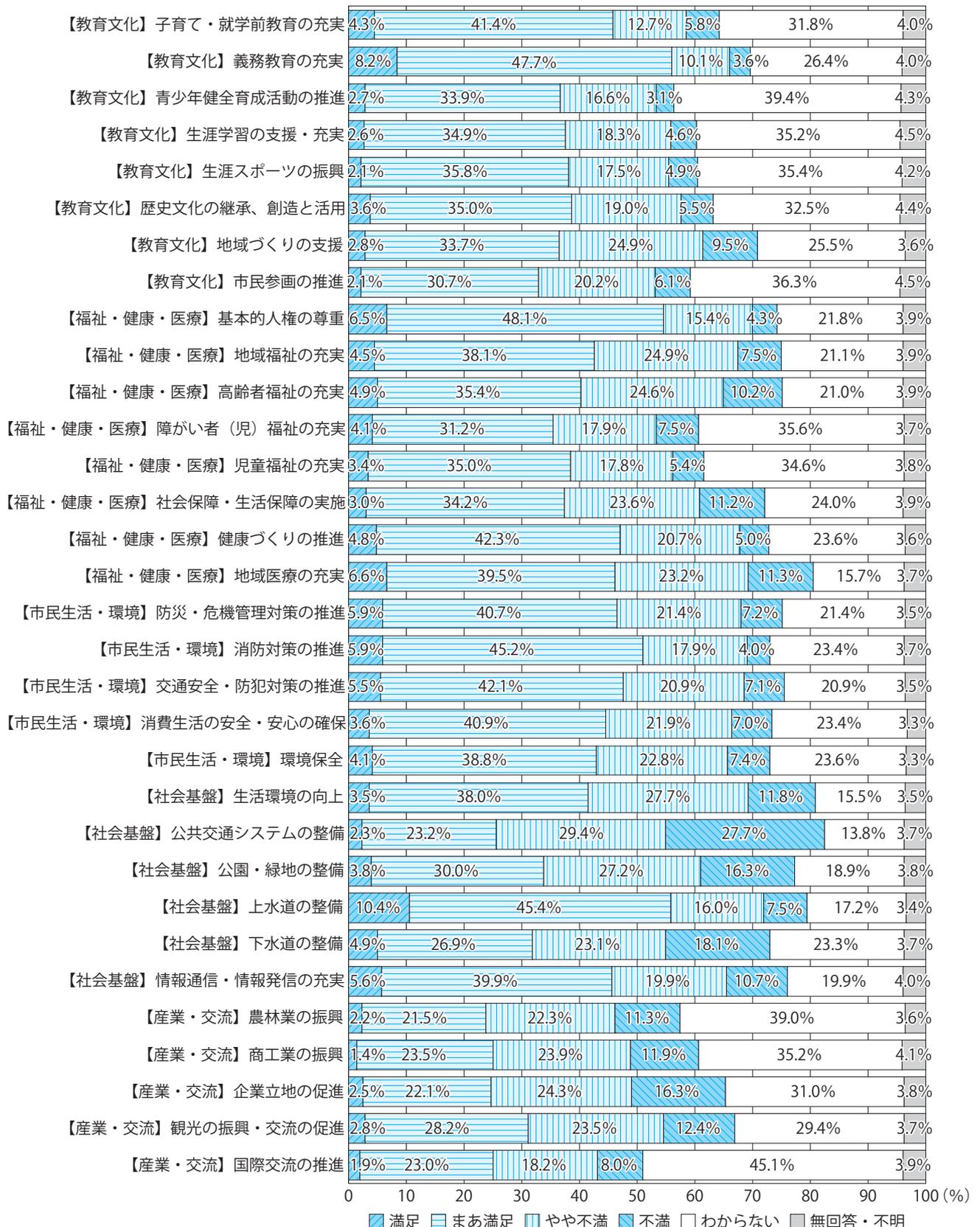


5-4. 満足度（問5）

（1）現在の市の取り組み（施策）について、どの程度満足していますか。

アンケート回答者全体でみた美馬市の現在の市の取り組み（第2次総合計画に掲げている各施策）について、全32項目のうち「満足している」が選択された割合が最も高いのは「上水道の整備」の10.4%で、以下「義務教育の充実」の8.2%、「地域医療の充実」の6.6%と続いています。

「不満である」とする割合が最も高いのは「公共交通システムの整備」の27.7%で、以下「下水道の整備」の18.1%、「公園・緑地の整備」及び「企業立地の促進」の16.3%と続いています。

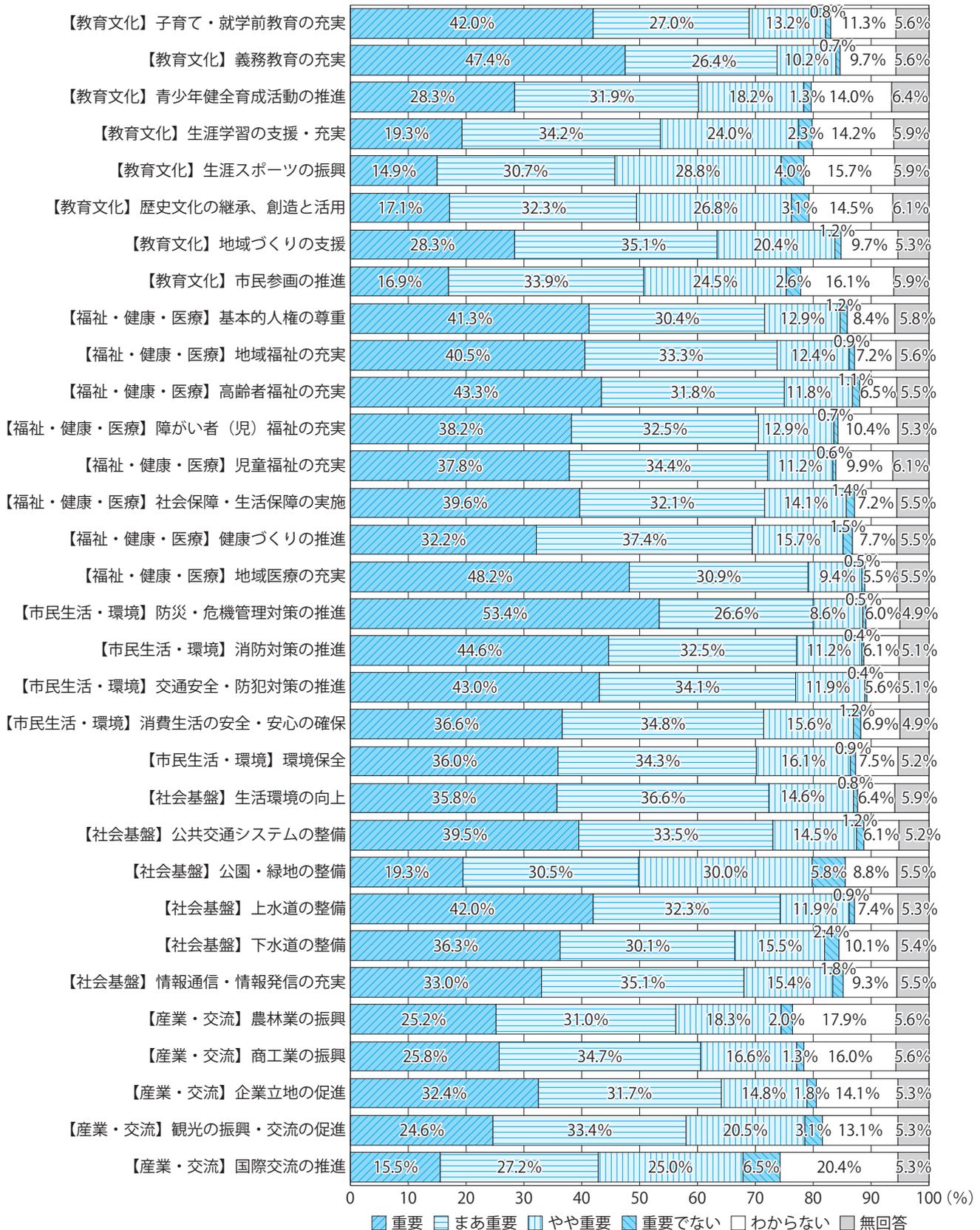


5-5. 重要度（問5）

（1）市の取り組み（施策）について、今後どの程度重要だと思いますか。

アンケート回答者全体でみた美馬市の今後のまちづくりについて、「重要」とする割合が最も高いのは「防災・危機管理対策の推進」で53.4%となっており、以下「地域医療の充実」が48.2%、「義務教育の充実」が47.4%と続いています。

「重要でない」とする割合が最も高いのは「国際交流の推進」の6.5%で、以下「公園・緑地の整備」の5.8%、「生涯スポーツの振興」の4.0%と続いています。



次期総合計画策定に係る市民意識調査（第2回）の結果

1. 調査の目的

令和2年度から始まる第3次美馬市総合計画の策定に当たり、市の施策に対する「現状」を把握し、「目標」設定の参考とすることを目的に、市民意識調査を実施しました。

2. 調査の概要

調査期間	令和元年12月1日（日）～12月31日（火）
調査方法	郵送配布・回収
調査対象	美馬市に在住する、平成31年4月1日現在で18歳以上の住民3,000人
有効回答者数	1,617人（回収数1,617）
有効回答率	53.9%

3. 留意事項

回答の比率（%）は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しています。したがって、比率の合計に0.1ポイント程度のずれが生じることがあります。

4. 回答者の属性について（問1）

（1）性別

アンケート回答者の性別は、「男性」が45.1%、「女性」が54.2%となっています。総人口比でも女性のほうが若干多くなっていますが、より女性のほうが多い結果となっています。

選択肢	回答数	割合
男性	730	45.1%
女性	876	54.2%
無回答・不明	11	0.7%
合計	1,617	100.0%

（2）年齢

アンケート回答者の年齢は、「20歳未満」「20～29歳」が8.5%、「30～39歳」が9.6%、「40～49歳」が12.5%、「50～59歳」が17.9%、「60～69歳」が22.8%、「70歳以上」が28.6%となっています。年齢が高くなるほど割合が高くなっています。

選択肢	回答数	割合
20歳未満	19	1.2%
20～29歳	118	7.3%
30～39歳	155	9.6%
40～49歳	202	12.5%
50～59歳	290	17.9%
60～69歳	368	22.8%
70歳以上	462	28.6%
無回答・不明	3	0.2%
合計	1,617	100.0%

(3) 職業

アンケート回答者の職業は、「無職」が最も多く33.6%、次いで「会社員・公務員・団体職員」が31.2%、「パート・アルバイト」が10.0%、「自営業」が9.0%、「家事従事者」が5.4%、「農林水産業」が2.8%、「その他」が2.7%、「学生」が2.6%「派遣・契約社員」が2.1%となっています。

選択肢	回答数	割合
農林水産業	45	2.8%
自営業	145	9.0%
会社員・公務員・団体職員	504	31.2%
家事従事者	87	5.4%
学生	42	2.6%
パート・アルバイト	162	10.0%
派遣・契約職員	34	2.1%
無職	543	33.6%
その他	44	2.7%
無回答・不明	11	0.7%
合計	1,617	100.0%

(4) 居住地域

アンケート回答者の居住地域は、「脇町」が最も多く51.5%、次いで「美馬町」が26.0%、「穴吹町」が19.7%、「木屋平」が2.2%となっています。

選択肢	回答数	割合
脇町	833	51.5%
美馬町	420	26.0%
穴吹町	319	19.7%
木屋平	35	2.2%
無回答・不明	10	0.6%
合計	1,617	100.0%

(5) 美馬市での居住年数

アンケート回答者の美馬市での居住年数は、「20年以上」が最も多く84.4%、次いで「10年以上20年未満」が8.6%、「1年以上3年未満」が1.7%、「1年未満」が1.1%となっています。

選択肢	回答数	割合
1年未満	17	1.1%
1年以上3年未満	27	1.7%
3年以上6年未満	30	1.9%
6年以上10年未満	31	1.9%
10年以上20年未満	139	8.6%
20年以上	1,364	84.4%
無回答・不明	9	0.6%
合計	1,617	100.0%

5. 調査結果について

5-1. 文化芸術・スポーツに関する分野について（問2）

(1) あなたは、美馬市には文化芸術に触れ親しむ環境が整っていると感じますか。

「どちらともいえない」が最も多く29.6%、次いで「あまり感じていない」が28.4%、「どちらかというと感じている」が23.7%、「感じていない」が13.5%、「とても感じている」が3.0%となっています。

選択肢	回答数	割合
とても感じている	48	3.0%
どちらかというと感じている	384	23.7%
どちらともいえない	479	29.6%
あまり感じていない	459	28.4%
感じていない	218	13.5%
無回答・不明	29	1.8%
合計	1,617	100.0%

(2) あなたは、スポーツやレクリエーション活動など、体を動かす運動をどれくらいの頻度で行っていますか。

「ほとんどしていない」が最も多く69.8%、次いで「週1日はしている」が14.9%、「週2日以上している」が14.7%となっています。

選択肢	回答数	割合
週2日以上している	237	14.7%
週1日はしている	241	14.9%
ほとんどしていない	1,128	69.8%
無回答・不明	11	0.7%
合計	1,617	100.0%

5-2. 防災・消費生活・社会基盤に関する分野について（問3）

(1) あなたは自宅で災害に備え、食料の備蓄や家具への転倒防止器具取付けなどの防災・減災対策を行っていますか。

「行っていない」が68.3%、「行っている」が30.8%となっています。

選択肢	回答数	割合
行っている	498	30.8%
行っていない	1,105	68.3%
無回答・不明	14	0.9%
合計	1,617	100.0%

(2) あなたは、商品サービスに関するトラブルや架空請求詐欺などに対する相談受付や、啓発活動などを行っている「美馬地区消費生活センター」を知っていますか。

「美馬地区消費生活センターという名前は聞いたことあるが、役割は知らない」が最も多く39.4%、次いで「美馬地区消費生活センターという名前もその役割も知らない」が37.7%、「美馬地区消費生活センターという名前もその役割も知っている」が21.8%となっています。

選択肢	回答数	割合
美馬地区消費生活センターという名前もその役割も知っている	352	21.8%
美馬地区消費生活センターという名前は聞いたことあるが、役割は知らない	637	39.4%
美馬地区消費生活センターという名前もその役割も知らない	610	37.7%
無回答・不明	18	1.1%
合計	1,617	100.0%

(3) あなたは、美馬市の公園・緑地（新町公園や穴吹ふれあい公園等）を快適に利用出来ていると感じますか。

「あまり感じていない」が最も多く29.9%、次いで「どちらともいえない」が25.9%、「感じていない」が20.9%、「どちらかというと感じている」が19.5%、「とても感じている」が2.8%となっています。

選択肢	回答数	割合
とても感じている	45	2.8%
どちらかというと感じている	316	19.5%
どちらともいえない	418	25.9%
あまり感じていない	484	29.9%
感じていない	338	20.9%
無回答・不明	16	1.0%
合計	1,617	100.0%

(4) あなたは、お住まいの地域において利便性が良い（日常生活用品が近くで買える、役所など公共施設が利用しやすい、交通網が充実している等）と感じますか。

「どちらかというと感じている」が最も多く27.0%、次いで「感じていない」が24.0%、「あまり感じていない」が21.5%、「どちらともいえない」が19.7%、「とても感じている」が6.8%となっています。

選択肢	回答数	割合
とても感じている	110	6.8%
どちらかというと感じている	437	27.0%
どちらともいえない	319	19.7%
あまり感じていない	348	21.5%
感じていない	388	24.0%
無回答・不明	15	0.9%
合計	1,617	100.0%

5-3. 自然・環境保全に関する分野について（問4）

(1) あなたは、美馬市には豊かな自然が残っていると感じていますか。

「どちらかというと感じている」が最も多く46.3%、次いで「とても感じている」が26.4%、「どちらともいえない」が15.0%、「あまり感じていない」が7.9%、「感じていない」が3.3%となっています。

選択肢	回答数	割合
とても感じている	427	26.4%
どちらかというと感じている	749	46.3%
どちらともいえない	243	15.0%
あまり感じていない	127	7.9%
感じていない	54	3.3%
無回答・不明	17	1.1%
合計	1,617	100.0%

(2) あなたは、環境保全に関する次の条例を知っていますか。

- ・ごみの不法投棄や飼い犬のふん害を禁止する「美馬市の環境美化の推進に関する条例」
- ・うだつの町並みや寺町周辺の路上喫煙を禁止する「美馬市路上喫煙の防止に関する条例」

「それぞれの条例の名前は聞いたことがあるが、内容は知らない」が最も多く37.5%、次いで「それぞれの条例の名前もその内容も知らない」が36.0%、「それぞれの条例の名前とその内容も知っている」が24.6%となっています。

選択肢	回答数	割合
それぞれの条例の名前とその内容も知っている	398	24.6%
それぞれの条例の名前は聞いたことがあるが、内容は知らない	607	37.5%
それぞれの条例の名前もその内容も知らない	582	36.0%
無回答・不明	30	1.9%
合計	1,617	100%

5-4. 広報・国際交流に関する分野について（問5）

(1) あなたは、毎月1回、市からの行政情報やイベント情報などを周知するために発行している「広報みま」を読んでいますか。

「毎号読んでいる」が最も多く38.8%、次いで「ほぼ毎号読んでいる（年8回～11回）」が19.4%、「時々読んでいる（年4回～7回）」が19.1%、「読んでいない」が11.1%、「あまり読んでいない（年1回～3回）」が10.8%となっています。

選択肢	回答数	割合
毎号読んでいる	628	38.8%
ほぼ毎号読んでいる （年8回～11回）	313	19.4%
時々読んでいる （年4回～7回）	309	19.1%
あまり読んでいない （年1回～3回）	175	10.8%
読んでいない	179	11.1%
無回答・不明	13	0.8%
合計	1,617	100.0%

(2) あなたは、国際交流員による外国語講座の開催や、観光地における看板の多言語表記等、市の国際化に向けた取組を知っていますか。

「ほとんど知らない」が最も多く60.9%、次いで「少し知っている」が29.2%、「知っている」が8.3%となっています。

選択肢	回答数	割合
知っている	135	8.3%
少し知っている	472	29.2%
ほとんど知らない	984	60.9%
無回答・不明	26	1.6%
合計	1,617	100.0%

第3次美馬市総合計画

基本構想・前期基本計画

編集・発行 美馬市役所（法人番号 4000020362077）
〒777-8577 徳島県美馬市穴吹町穴吹字九反地 5 番地
TEL：0883-52-1212（代表）
FAX：0883-53-9919
ホームページ：<http://www.city.mima.lg.jp>



活躍都市
美しく駆けろ美馬
mima
住み続けたいまちをめざして

第3次美馬市総合計画



美馬市
Mima City

〒777-8577 徳島県美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地
[TEL] 0883-52-1212(代表) [FAX] 0883-53-9919

<http://www.city.mima.lg.jp>